

69

那智の滝

和歌山県／那智勝浦町
音風景の種類・陸水落差133mの滝の音は、耳を聾むほど
(写真/大森裕之)

熊野詣を象徴する滝の音。参道からは滝音が遠く聞こえるだけで姿は見えず、那智大社では地形の関係で音さえ聞こえなくなるが、そこから奥へ進むと大滝が豪音とともに現れる。その変化する滝音は、古来、人々にこの地の神秘性を印象づけてきた。

- よく聞ける時期／1年をとおして。とくに多雨の時期
- よく聞けるところ／滝へ降りる坂の中段から下段くらいのところ
- 問い合わせ先／
那智勝浦町観光課☎0735 (52) 0555

70

中国



71

水鳥公園の渡り鳥

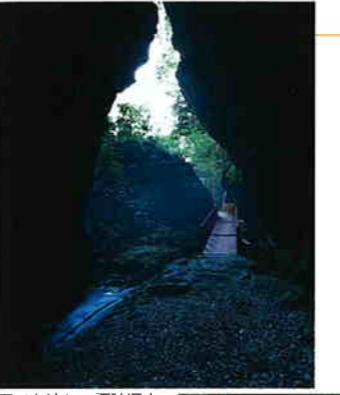
鳥取県／米子市
音風景の種類・鳥

ネイチャーセンターからは、つばさ池の水鳥を観察できる
中海に面する水鳥公園は、コハクチョウの集団越冬地の国内南限地であり、越冬のため飛来するコハクチョウやガンカモ類などの姿と鳴き声が楽しめる。市民グループによる保全活動も盛ん。

- よく聞ける時期／10月中旬から翌年の3月中旬
- よく聞けるところ／公園内のつばさ池と周辺
- 問い合わせ先／米子市観光課☎0859 (23) 5211

72

諏訪洞・備中川のせせらぎと水車

岡山県／真庭市
音風景の種類・複合

夏でも涼しい諏訪洞内
全長900mの鍾乳洞「諏訪の穴」。奥から湧き出る冷たい水は、ホタルの群生する備中川へと流れる。清らかなせせらぎと水車が回る心地よい音は郷愁をさそう。

- よく聞ける時期／1年をとおして。とくに春から夏
- よく聞けるところ／水車のそば
- 問い合わせ先／
真庭市北房支局地域振興課☎0866 (52) 2112

73

新庄宿の小川

岡山県／新庄村
音風景の種類・陸水

小川のせせらぎが古い街並みのなかで涼しげに聞こえる
宿場の風情が今も残る

出雲街道の新庄宿で、桜並木のある道の両脇から聞こえる小川の音。今も涼しげな音色が聞こえ、地域の人々の生活用水として大切にされている。

- よく聞ける時期／8月6日の「平和記念式典」。チャイム音は毎朝8時15分。ほかに訪れる人が自由に鳴らせる鐘もある
- よく聞けるところ／平和記念公園内
- 問い合わせ先／
広島市環境局環境保全課大気騒音係☎082 (504) 2187

76

広島の平和の鐘

広島県／広島市
音風景の種類・鐘

自由に鳴らすことのできる
平和の鐘
(写真/萩尾昇)

広島の平和記念公園で、毎年8月6日に鳴らされる鐘、訪れる人が思い思いに打ち鳴らす鐘、毎朝8時15分に鳴る時計塔は、被爆死没者の鎮魂とともに、核兵器根絶と恒久平和の願いを世界に伝える。



時計塔からは毎朝鐘の音が流れる

みとくがね
三徳川のせせらぎとカジカガエル鳥取県／三朝町
音風景の種類・複合

せせらぎが美しい三徳川。両岸には温泉旅館が並ぶ



三徳川の清流に夕闇が迫る黄昏時、「フェルル…フェルル…ホロホロ…」と澄んだ笛のような美しい音色が川辺一帯より聞こえてくる。川のせせらぎと調和し、どこか懐かしい風情が漂う。これをあまり育てる活動も盛んに行われている。

- よく聞ける時期／初夏から初秋（6月から9月）にかけて
- よく聞けるところ／三朝温泉恋恋橋、やなせ公園緑地地帯
- 問い合わせ先／
三朝町産業課☎0858 (43) 3514

いんしゅう
因州和紙の紙すき鳥取県／鳥取市青谷町、鳥取市佐治町
音風景の種類・産業・交通

青谷町の山根集落。小川が流れ、水田が広がる
(写真/萩尾昇)

清らかな水に溶かしたミツマタなどの繊維を汲み取り、「チャッポン、チャッポン」と何回も何回も振り動かしながら紙をすき上げていく音。因州に伝わる手すき和紙産業の伝統的な音である。

- よく聞ける時期／1年をとおして。紙すきが行われる朝から晩まで
- よく聞けるところ／青谷町：山根、河原集落内
佐治町：町全域で聞こえるが、とくに津無地区、眷谷地区
- 問い合わせ先／
大田市環境衛生課☎0854 (82) 1600
- 問い合わせ先／
鳥取市青谷町総合支所産業建設課☎0857(85)0015 鳥取市佐治町総合支所市民生活課☎0858 (88) 0213

ことがはま
琴ヶ浜海岸の鳴き砂島根県／大田市
音風景の種類・海

美しい砂浜がひびく琴ヶ浜海岸

琴ヶ浜海岸の砂浜を歩くと、「キュッキュッ」と美しく心地よい音が聞こえてくる。夏は海水浴や盆踊り、運動会など地域の人々の集いの場であり、町民ぐるみの清掃など鳴き砂の保全活動も盛んである。

- よく聞ける時期／1年をとおして
- よく聞けるところ／波打ち際から4～5mくらいのところ
- 問い合わせ先／
大田市生活環境課環境整備係☎0848 (25) 7132

せんこうじ
千光寺驚音樓の鐘広島県／尾道市
音風景の種類・鐘

千光寺公園から見た尾道の夜景。鐘の音は向こうの山にこだまする
(写真/萩尾昇)

「音に名高い千光寺の鐘は、一里聞こえて二里ひびく」と言われるほど、遠く瀬戸の島々にも聞こえたと伝えられる。今も毎日18時、しまなみ海道に夕日が沈むとき、寺と坂の町・尾道に鐘の音が鳴り響く。

- よく聞ける時期／毎日18時と大晦日（除夜の鐘）
- よく聞けるところ／「文学のこみち」や「古寺めぐりコース」など
- 問い合わせ先／
尾道市生活環境課環境整備係☎0848 (25) 7132
- よく聞ける時期／3月から11月のSL運転日
- よく聞けるところ／JR山口線小郡駅と津和野駅間
- 問い合わせ先／
山口線SL運行対策協議会☎083 (933) 3170
山口県環境政策課環境保全室大気環境班☎083 (933) 3034

山口線のSL

山口県／山口市・島根県／津和野町
音風景の種類・産業・交通

汽笛を響かせて山間を力強く走るSLやまぐち号

21世紀、新しいSLロマンが発車する……。「貴婦人SLやまぐち号」は、種田山頭火が愛した「小郡」から山陰の小京都「津和野」の間を、四季折々の沿線風景を背に、多くの人の夢を乗せて走る。

